

**第 4 回 オレンジゆずるバス再編検討分科会における
利用促進策にかかる説明内容**

◆現在のオレンジゆずるバスの利用促進の取り組み

一日乗車券

- ・一般440円（往復運賃と同額）で一日乗車券を発行しています。
- ・阪急バス箕面森町線との乗り継ぎについて、当日に限り一日乗車券を提示することで乗り継ぎ後の路線バス運賃が割引されます。
割引前420円 ⇒ 割引後210円



一日乗車券(イメージ)

高齢者割引／障害者割引

- 運賃100円（一日乗車券200円）
- ・70歳以上のかたは、高齢者運賃割引証を見せた場合、割引を利用することができます。
 - ・障害者や介護者のかたも、障害者手帳等を提示することで、割引を利用することができます。

オレンジゆずるバスサポーター店

40店舗以上あるサポーター店で、オレンジゆずるバスの一乗車券又は乗車証明券を提示すると割引やプレゼントといった特典を利用することができます。

飲食店 10店舗

<特典内容例>

- ・ 飲食代10%OFF
- ・ 1ドリンクサービス など

サービス 8店舗

<特典内容例>

- ・ 粗品プレゼント
- ・ 料金500円OFF など

物販 25店舗

<特典内容例>

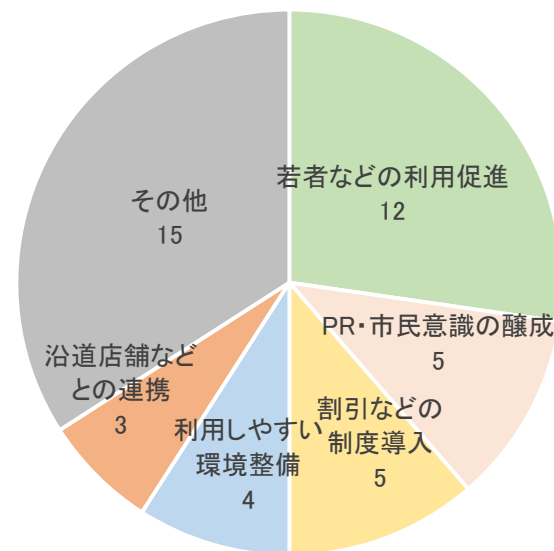
- ・ 500円クーポン券進呈
- ・ ポイント2倍 など

◇第3回分科会におけるアンケート結果

- 第3回分科会でのアンケートにおいて、利用促進策についての意見は以下のとおり。
- 利用者の年齢層の拡大に関する意見が最も多くみられます。

◆利用促進策に係る回答結果

利用促進策の提案・意見	件数
○ 若者・子ども連れ等、幅広い年齢層が利用できる仕掛け	12
○ オレンジゆずるバスのPRと市民の利用意識の醸成	5
○ ポイントカード・クーポン・割引などの制度の導入	5
○ 誰にでもやさしく利用しやすい環境整備	4
○ 沿道店舗やイベント等とタイアップした企画・サービス	3
○ 定期的な運行見直しや地区別の意見把握	2
○ 親子サービスデー・体験乗車会等の開催	2
○ シーズン路線やイベント便の運行	2
○ 運行ダイヤの定時性・安定化	2
○ オレンジゆずるバスの増便	2
○ 10名乗り程度の小型車両の導入	1
○ バス車内外の広告掲示サービス	1
○ 新たな公共交通税などの導入	1
○ 土日祝の平日ルートでの運行	1
○ 路線バスとの棲み分け	1



【他都市の利用促進策】

◇夏休みバス乗車体験（上越市）

◇取組み内容

- 夏休み期間中の小中高校生を対象に、市内の路線バスを割引運賃で利用
⇒小学生以下50円（通常小児運賃）
⇒中高校生が100円（通常大人運賃）
- 子供たちからバスに慣れ親しんでもらい、将来のバス利用を促進

◇SDGsスタンプラリー（熊本市）

◇取組み内容

- チェックポイントでスタンプをゲットでき、コンプリートすればお土産がもらえる。
⇒小児（12歳未満）障がい者無料
⇒大人（12歳以上）100円
（熊本県内バス子ども無料の日のみ）

【他都市の利用促進策】

◇まちなびマップ（金沢市）



◇取り組み内容

- ・ 主要な観光地やそこまでの所要時間、お土産物の情報が地図上に記載